

# 兵庫県のカミキリムシ類 (第2報)\*

高橋 寿 郎

## T. Takahasi; Cerambycid-Beetles of Hyogo Prefecture (II)

はじめに; 第1報に引き続き第2報として兵庫県産のカミキリムシ科の内フトカミキリ亜科のものをここに発表する。本文に先だち第1報で報告したものについて林匡夫博士から懇切なる御教示を頂いたので訂正しておきたい。なお、第1報発表後、多田泊二・辻啓介両氏の“扇の山のカミキリムシについて”という報文が発表され(兵庫農科大学生物研究部々誌, No. 1, pp. 23~27, 1960, No. 2, pp. 56~61, 1961), その中に兵庫県新記録種並びに筆者の報文に産地を加えるべき種多数が記録されている。さらに高橋匡氏による“水上郡昆虫目録追加, 第1, 2報”(Natura, No.17, pp. 100~105, 1960, No. 18, pp. 66~74, 1961) の中にも兵庫県産として新しく記録される1種ならびに産地に水上郡各地を加える種が記録されているので、それぞれフトカミキリ亜科に属するものは本文に含ませるとして、それ以外の亜科のものは初めに追加しておく。

なお、本報文の原稿も林博士に見て頂き色々御教示を頂いた、ここに林博士に厚く御礼申し上げたい。

第1報の訂正:

No. 24: 林博士の研究(Niponius. 1, 6, p.6, 1960) により Pseudallosterna 属になる。

No. 26: 中根博士及び大林氏の研究 (Sci. Rep. Saikyo Univ., 2-4, A, p. 50, 1957) により Japanostrangalia 属になる。

No. 29: 西南日本には産しない種とのこと、同定の誤りかとも思われるが、標本を見ていないので一応取消しておきたい。

No. 41 & 42: とともに Parastrangalis 属 (Nakane et Ohbayashi, Sci., Rep. Saikyo Univ., 3-1, A, p.64, 1959)

No. 43: Leptostrangalia 属 (I. c.)

No. 49 は No. 8 と同一種ゆえ No. 8 に統一する。

No. 72: 林博士の研究により (Entom. Rev., Japan, XIII, 1, pp.24~26, 1961), 学名は Chlorophorus diadema kurotora Hayashi となる。

No. 83: この記録は疑問の由。

No. 94: 属名は Leptepania に訂正。

No. 3 と No. 4 の分布は入れ違っている。

兵庫県から新に記録すべき種 (フトカミキリ亜科のものは省く)

1. *Gaurotus ussuriensis doris* Bates  
カラカネハナカミキリ  
美方郡扇の山 [28-V-1955, 辻, 1961]
2. *Pidonia matsushitai* Ohbayashi  
ヘリモンヒメハナカミキリ  
美方郡扇の山 [辻, 1961]
3. *P. simillima* Ohbayashi et Hayashi  
美方郡扇の山 [辻, 1961]
4. *Anoplocleromorpha cyanea* Gebler  
ミドリハナカミキリ  
美方郡扇の山 [辻, 1961]
5. *Leptura femoralis* Motschulsky  
カタキハナカミキリ  
美方郡扇の山 [1ex., 12-VI-1961, 内藤, 辻, 1961]
6. *L. latipennis* Matsushita  
ハネビロハナカミキリ  
美方郡扇の山 [辻, 1961]
7. *Strangalis shikokensis* Matsushita  
タテジマホソハナカミキリ  
美方郡扇の山 [辻, 1961]
8. *Strangalomorpha tenius* Solsky  
アオバホソハナカミキリ  
美方郡扇の山, 養父郡氷の山 [辻, 1961]
9. *Macroleptura thoracica* Creutzer  
クロオオハナカミキリ  
藤田氏は氷の山越にてブナの枯木に産卵行動中の1♀を採集された (1-VIII-1961, Entom. Rev. Japan, XIII, 2, p.68, 1961)
10. *Pyrhana laeticolor* Bates  
ヘリウスハナカミキリ  
美方郡扇の山 [辻, 1961]
11. *Necydalis solida* Bates  
オオホソコバネカミキリ

\* 兵庫県甲虫相資料, 17.

- 美方郡扇の山 [1♂, 1♀, 多田, 辻, 1960, 1961]
12. *Chloridolum japonicum* Harold  
アカアシオオアカミキリ  
氷上郡南町谷川 [1ex., 18—VIII—1960, 清水, 高橋, 1961]
13. *Phymatodes albicinctus* Bates  
シロオビカミキリ  
神戸市六甲山, 美方郡扇の山 [辻, 1961]
14. *Xylotrechus zebratus* Matsushita  
キジマトラカミキリ  
美方郡扇の山 [辻, 1961]
15. *Rhaphuma yedoensis* Kano  
トウキョウトラカミキリ  
美方郡扇の山 [多田, 辻, 1960]
16. *R. acutivitts* Kraatz  
カンボウホソトラカミキリ  
美方郡扇の山 [辻, 1961]
17. *Paraclytus excultus* Bates  
シロトラカミキリ  
美方郡扇の山 [辻, 1961]

産地の追加; 産地として加えるものは非常に多いので一々学名を省略し第1報の番号をのみ記しておく。

扇の山を産地に加えるべき種— 2, 4, 5, 6, 9, 10, 13, 15, 16, 18, 19, 20, 21, 22, 23, 24, 26, 27, 28, 30, 31, 33, 36, 37, 38, 39, 40, 41, 45, 47, 50, 51, 55, 56, 67, 68, 71, 73, 74, 75, 79, 80, 84, 85, 91.

氷上郡を産地として加えるべき種— 15, 40, 47, 55, 65, 66, 88.

#### Subfamily Lamiinae ふとかみきり亜科

- 109\*\* *Mesechthistatus furciferus furciferus*  
Bates ヒメコブヤハズカミキリ  
日本産コブヤハズカミキリ群は2属 (*Parechthistatus*, *Mesechthistatus*) に別けられ種によって産地が限定されている。兵庫県からも4種の記録があるが、どうも同定に誤りがあるようで林博士の教示によると県下産は2種1亜種と見るのがよいようである。

本種は上翅側縁の角陵が中央後で終り翅端にまで達せず、角陵の終りの部分が円方に少し彎曲瘤起し、翅端突起は短く、上翅基部中央に光沢のある黒い小瘤があるので、この角陵の終りの円方瘤起上に黒斑があるのが次の亜種である。

本原亜種は摩耶山が原産地で京都北山、比良山等での記録はあるが県下では次の亜種の方が多いように思う。県下産の記録は標本を見られないものが多いのでこの群

の記録は筆者の採集記録のみにしておく。

- (産地) 神戸市摩耶山 [Bates, 1884]
110. *M. f. meridionalis* Hayashi  
ミヤマコブヤハズカミキリ  
(産地) 養父郡氷の山 (1ex., 12—VII—1954, 2exs., 25—VII—1955, 1ex., 27—VII—1957)
111. *Parechthistatus gibber* Bates  
ツチイロコブヤハズカミキリ  
黄土色微毛でおおわれ、上翅の両側は殆んど平行、本種の原産地は摩耶山と河内 (大阪) である。  
(産地) 神戸市摩耶山 [Bates, 1873, 谷口, 関, 1935, 1941] (1ex., 27—V—1953), 六甲山 (1ex., 25—V—1960, 吉阪), 氷上郡神楽 [山本, 1958], 養父郡氷の山 [高橋, 1959]
112. *Psacotha hilaris* Pascoe キボシカミキリ  
比較的多く産する。幼虫の記録は小島俊文 (1931), 小島圭三 (1959) のものがある。  
(産地) 神戸市住吉, 多井畑 [関, 1941], 宝塚市甲東園 [関, 1941], 氷上郡 [山本, 1958], 朝来郡生野 (1ex., 23—IX—1952), 養父郡氷の山 (4exs., 27—VII—1956, 1ex., 27—VII—1957), 美方郡扇の山 [辻, 1961]
113. *Monochamus subfasciatus subfasciatus*  
Bates ヒメヒゲナガカミキリ  
洲本先山には普通とあるが、県下全般に分布しているものの、個体数は多くない。  
(産地) 洲本先山 [8—VIII—1951, 3—VIII—1952, 23—VIII—1952, 堀田, 1958], 宍粟郡音水 (3exs., 13—VII—1958) 養父郡氷の山 (1ex., 27—VII—1957), 美方郡扇の山 [多田辻, 1960]
114. *M. grandis* Waterhouse ヒゲナガカミキリ  
県下では極めて珍しい種である、幼虫については小島俊文 (1931), 小島圭三 (1959) の報文がある。  
(産地) 氷上郡妙高山 [山本, 1958], 美方郡扇の山 [山本, 多田, 辻, 1960]
115. *M. alternatus* Hope マツノマダラカミキリ  
電燈に飛来するが個体数はそう多くない、兵庫は古くBatesの記録があり、幼虫については前種と同じく小島俊文 (1931), 小島圭三 (1959) の報文がある。  
(産地) 兵庫 [Bates, 1873], 神戸市曾和山, 住吉, 御影 [関, 1941], 六甲山 [VII—1937, 林, 1955], 須磨勝福寺 [II—1943, 佐々木, 1948], 鳥原 (1ex., 15—V—1953), 氷上郡 [山本, 1958], 洲本市安乎町 [20—VI—1947, 20—VII—1947, 24—VII—1947, 堀田, 1958], 養父郡氷の山 [高橋, 1959]
116. *M. saltuarius* Gebler  
カラフトヒゲナガカミキリ

\*\* 前回の報文から3種を省き、新に17種を追加したので今回の報文は109から始まる。

兵庫の記録がある(新しい昆虫採集, 下, p.420, 1959)

(産地) 兵庫 [1959]

117. *M. nitens* Bates シラフヒゲナガカミキリ

(産地) 美方郡扇の山 [1ex., 20—VII—1960, 辻, 1961]

118. *Dolichoprosopus yokoyamai* Gressitt

ヨコヤマヒゲナガカミキリ

(産地) 養父郡氷の山 [高橋, 1959]

119. *Acalolepta fraudatorix* Bates

ビロウドカミキリ

割合山地には産するようである。

(産地) 兵庫 [Bates, 1873], 神戸 [関, 1941], 二十渉 (2 ♀♀, 26—VI—1955), 六甲山 (1 ♂, 10—VII—1955), 氷上郡 [山本, 1958], 養父郡氷の山 (1ex., 25—VII—1955), 美方郡扇の山 [多田, 辻, 1960]

120. *A. luxuriosa* Bates センノキカミキリ

少ない種と考えられる。

(産地) 神戸市布引 [関, 1935, 1941], 洲本先山 [4—VIII—1949, 12—VIII—1952, 堀田, 1958], 氷上郡氷上町三方 [23—VIII—1959, 高橋, 1960], 美方郡扇の山 [辻, 1961]

121. *A. sejuncta* Bates ニセビロウドカミキリ

(産地) 兵庫 [Bates, 1873], 美方郡扇の山 [辻, 1961]

122. *Anoplophora malasiaca* Thomson

ゴマダラカミキリ

普通種である。

(産地) 神戸市住吉, 御影 [関, 1941], 六甲山, 二十渉, 氷上郡 [山本, 1958], 養父郡氷の山, 美方郡湯村, 洲本市安乎町 [堀田, 1953], 扇の山 [多田, 辻, 1960]

123. *Mecynippus pubieornis* Bates

イタヤカミキリ

個体数は余り多くない、生態に関して藤村氏の報文 (Akitu, 1956), 幼虫に関して小島氏の報文 (Gensei, 1959) がある。

(産地) 氷上郡 [山本, 1958], 養父郡氷の山 (4exs., 25—VII—1955, 2exs., 27—VII—1957), 美方郡扇の山 [辻, 1961]

124. *Eupromus ruber* Dalman ホンベニカミキリ

布引の記録を知るのみである。

(産地) 神戸市布引 [関, 1941]

125. *Uracha bimaculata* Thomson

ヤハズカミキリ

(産地) 宝塚市 [林, 1955], 神戸市六甲山, 御影, 住吉 [関, 1941], 洲本市安乎町, 先山 [堀田, 1958],

氷上郡 [山本, 1958], 養父郡氷の山 [高橋1959], 美方郡扇の山 [辻, 1961]

126. *Batocera lineolata* Chevrolat

シロスジカミキリ

大型種, 個体数はそう多くないが広く分布する。

(産地) 神戸市御影 [関, 1941], 六甲山, 烏原, 洲本先山 [堀田, 1958], 氷上郡 [山本, 1958], 美方郡扇の山 [辻, 1961]

127. *Apriona germari japonica* Thomson

クワカミキリ

クワ類の害虫として著名。

(産地) 神戸市御影 [関, 1941], 烏原, 洲本市安乎町 [堀田, 1958], 氷上郡 [山本, 1953]

128. *Mesosa hirsuta* Bates

カタジロゴマフカミキリ

(産地) 神戸 [Bates, 1884], 住吉, 一王山 [関, 1941], 洲本先山 [堀田, 1958], 氷上郡 [山本, 1958]

129. *Mesosa myops japonica* Bates

ゴマフカミキリ

普通に産する。

(産地) 神戸市御影, 住吉 [関, 1941], 山の街, 谷上, 氷上郡。[山本, 1958], 養父郡氷の山。

130. *M. longipennis* Bates ナガゴマフカミキリ

普通種。

(産地) 兵庫 [Bates, 1873], 神戸市御影, 摩耶山 [関, 1941], 養父郡氷の山, 美方郡扇の山 [多田, 辻, 1960]

131. *M. perplexa* Pascoe チャゴマフカミキリ

巖氏に依り芦屋で多数採集されており、また其の加害植物及び加害状態が述べられている、八重桜、ポプラ、ネムの樹、桑の樹などで得られている。

(産地) 芦屋市光光町 [3exs., 25—VII—1942, VII—1944, 2exs., 17, 27—VI—1945], 浜芦屋町 [1ex., 25—VI—1944, 8exs., 4—21—VII—1945], 精道町 [1ex., 17—VII—1945, 巖, 1946, VII—1947, 林, 1955]

132. *M. senilis* Bates タテスジゴマフカミキリ

(産地) 美方郡扇の山 [辻, 1961]

133. *Palimna liturata* Bates

ヒゲナガゴマフカミキリ

(産地) 美方郡扇の山 [奥谷, 1954]

134. *Xenicotela pardalina* Bates

チャボヒゲナガカミキリ

(産地) 神戸 [松下, 1933], 美方郡扇の山 [多田, 辻, 1960]

135. *Rhodopina lewisi* Bates セミスジカミキリ

古く兵庫は記録されているが余り多くないと思われる (産地) 兵庫 [Bates, 1874, 1884], 神戸市御影

[関, 1941], 水上郡[山本, 1958]

136. *R. integripennis* Bates

マルバネコブヒゲカミキリ

(産地) 美方郡扇の山[多田, 辻, 1960]

137. *Olenecamptus cretaceus cretaceus* Bates

オオシロカミキリ

シロカミキリ属 (*Olenecamptus*) には日本産4種知られており、其の内1種は屋久島以南にのみ産する種であり、他の3種はいずれも県下に産する。本種は一番大きい種で燈火に飛来するが少ない種である。

柴(産地) 神戸市六甲山[関, 1941], 住吉村, 御影[柴内, 中畔, 1950]

138. *O. clarus* Pascoe ムネホシシロカミキリ

これも少ない種である。電燈に飛来せるものを採集した。

(産地) 水上郡神楽[山本], 養父郡氷の山(1♂, 27-Ⅶ-1956)

139. *O. octopustulatus formosanus* Pic.

タカサゴシロカミキリ

本種の神戸での記録は関公一氏の須磨一の谷産の報告が最初であると考えられ(昆虫界, VII, 64, p. 310, 1939), それに続いて増田氏の高取山(虫の世界, III, 56, p. 31, 1939), 筆者の鳥原(昆虫界, VII, 70, p. 787, 1939)の報告があった。本種の分布は本州・四国・九州となっているが特に兵庫県、岡山県、広島県の3県に多く産するようであり、大林氏は広島県尾道附近に多く産する事を報ぜられている。

兵庫県下の分布は上記以外には巖氏の芦屋市、柴内氏の布引、山本氏の水上郡神楽村を知るのみで筆者の記録した鳥原では1941年に4匹採集出来ており、ただ1本のノグルミより採れたものであるが、このノグルミが伐られてしまっただけからには全く採集出来ずに今日に至っている。

関氏は本種に対して *O. formosanus* の亜種として *hondoensis* Seki という学名を与えられたが(昆虫界, IX, 89, pp. 453~454, 1941) 現在ではシベリヤ原産の *O. octopustulatus* の亜種 *formosanus* Pic として取扱われている。

非常に体の白斑の変化が多く、個体的に皆違ふようであり、大林氏も十型位にわけられるといわれ、神戸産のものも皆違った斑紋を呈している。本種は前述の如くノグルミの花・生木に集り、燈火にも飛来する。幼虫はノグルミ、ウリハダカエデの生木の根幹を加害する。

幼虫・蛹については中村氏の報文(ニューエントモロヂスト, IV, 12, pp. 38~44, 1955)及び黒田氏の報告(昆虫学評論, V, 1, pp. 41~46, 1950)がある。

(産地) 芦屋市[11-Ⅶ-1946, 巖], 神戸市布引[柴

内], 鳥原(1♂, 20-Ⅶ-1939, 2♂♂, 2♀♀, 11-Ⅶ-1941), 高取山[2exs., 12-Ⅶ-1939, 増田], 須磨一の谷[1ex., 5-Ⅶ-1932, 関, 1939], 水上郡神楽村[山本, 1958]

140. *Niphona furcata* Bates

ハイイロヤハズカミキリ

少ない種のようなのである。生態に就いては神崎氏の報文(虫の世界, II, 56, pp. 11~13, 1938), 幼虫, 蛹に就いても松下氏の報文がある。(昆虫界, VIII, 77, pp. 433~438, 1940)

(産地) 兵庫[Bates, 1873], 神戸市住吉, 西宮市[関, 1941], 水上郡[山本, 1958]

141. *Pterolophia angusta* Bates

マルモンサビカミキリ

(産地) 芦屋市, 摩耶山[小島, 岡部, 1960], 神戸市住吉[関, 1941], 二十歩(1ex., 26-Ⅶ-1955), 養父郡氷の山(3exs., 27-Ⅶ-1956)

142. *P. annulata* Chevrolat ワモンサビカミキリ

(産地) 宝塚市甲東園, 神戸市御影[関, 1941], 洲本市安乎町[16-Ⅶ-1951, 堀田1958], 水上郡柏原町[26-Ⅳ-1959], 同都市島町美和[24-Ⅷ-1956, 高橋, 1961]

143. *P. caudata* Bates

トガリシロオビサビカミキリ

普通に産する。

(産地) 西宮市[林, 1955], 神戸市摩耶山[小島, 岡部, 1960], 御影, 本山[関, 1941], 鳥原, 板宿, 洲本市安乎町, 先山[堀田, 1958], 佐用郡久崎, 水上郡[山本, 1958], 養父郡氷の山[高橋, 1959]

144. *P. japonica* Breuning エゾサビカミキリ

(産地) 美方郡扇の山[1ex., 15-Ⅶ-1958, 畑中, 辻, 1961]

145. *P. rigida* Bates アトモンサビカミキリ

割合産する。

(産地) 兵庫[Bates, 1873], 西宮市[林, 1955], 神戸市住吉, 御影[関, 1941], 津名郡岩屋, 洲本市安乎町[堀田, 1958], 水上郡柏原, 養父郡氷の山, 美方郡扇の山[辻, 1961]

146. *P. subangusta* Matsushita

ヒメナガサビカミキリ

(産地) 神戸市摩耶山[小島, 岡部, 1960], 宍粟郡音水(1ex., 21-Ⅶ-1959)

147. *P. zonata* Bates アトジロサビカミキリ

比較的多く産するようである、生態について中村氏の報文がある。(生態昆虫, 1956)

(産地) 神戸市御影[関, 1941], 山の街, 水上郡[山本, 1958], 宍粟郡音水, 養父郡氷の山[高橋, 1959],

美方郡扇の山〔辻, 1961〕

148. *P. jugosa* Bates ナカジロサビカミキリ  
(産地) 兵庫〔Bates, 1873〕
149. *P. leiopodina* Bates シロオビサビカミキリ  
少い種である。  
(産地) 養父郡氷の山 (1ex., 27—VII—1956, 1ex.,  
21—VII—1958), 美方郡扇の山〔多田, 辻, 1960〕
150. *Mesosella simiola* Bates クワサビカミキリ  
(産地) 神戸市六甲山〔関, 1933, 1935, 1941〕, 氷  
上郡〔山本, 1958〕
151. *Microlera ptinoides* Bates ヒシカミキリ  
(産地) 兵庫〔Bates, 1873〕, 神戸市本山, 六甲山,  
摩耶山〔関, 1941〕
152. *Asaperda agapanthina* Bates  
シナノクロフカミキリ  
(産地) 神戸市六甲山〔関, 1935, 1941〕, 鳥原  
(1ex., 15—VI—1952)
153. *A. rufipes* Bates キクスイモドキカミキリ  
普通種。  
(産地) 兵庫〔Bates, 1873〕, 西宮市, 神戸市御影,  
摩耶山, 六甲山〔関, 1941〕, 鳥原, 山の街, 丹生山,  
氷上郡柏原, 洲本市安乎町〔堀田, 1958〕, 美方郡扇の  
山〔辻, 1961〕
154. *Atimura japonica* Bates  
コブスジサビカミキリ  
(産地) 兵庫〔Bates, 1873〕, 神戸市谷上〔関, 1941〕  
氷上郡〔山本, 1958〕
155. *Sybra ordinata* Bates アヤモンチビカミカリ  
(産地) 兵庫〔Bates, 1873〕, 神戸〔関, 1941〕, 摩  
耶山, 養父郡氷の山〔高橋, 1959〕
156. *Rhopaloscelis unifasciatus* Blessig  
ヒトオビアラゲカミキリ  
(産地) 美方郡扇の山〔多田, 辻, 1960〕
157. *R. bifasciatus* Kraatz  
フタオビアラゲカミキリ  
(産地) 美方郡扇の山〔多田, 辻, 1960〕
158. *Neosybra cribrella* Bates  
ヒメアヤモンチビカミカリ  
(産地) 神戸〔Bates, 1873, 関, 1941〕
159. *Sophronica obrioides* Bates  
イボタサビカミキリ  
(産地) 神戸市住吉〔関, 1941〕
160. *Hirakura rufolava* Hayashi  
キヒロアラゲカミキリ  
兵庫県下での記録がある、(Natura Study, V, 4,  
p.48, 1959)  
(産地) 兵庫県下〔林, 1959〕

161. *Doiis divaricatus* Bates ドイカミキリ  
少い種である。  
(産地) 養父郡氷の山 (1ex., 27—VII—1956)
162. *Graphidessa venata* Bates  
クモノスモンサビカミキリ  
本種も少い種である。  
(産地) 養父郡氷の山 (1ex., 27—VII—1956)
163. *Estoliops fasciatus* Matsushita  
クロオビトゲムネカミキリ  
(産地) 養父郡氷の山 (1ex., 27—VII—1956)
164. *Pognocherus dimidiatus* Kraatz  
ネジロカミキリ  
(産地) 兵庫〔Bates, 1873〕, 神戸市御影〔筏井〕,  
摩耶山〔関, 1941〕
165. *Aulaconotus pachypezoides* Thomson  
タテジマカミキリ  
(産地) 兵庫〔Bates, 1873〕, 神戸〔関, 1935, 1941〕  
篠山〔奥谷, 1959〕
166. *Cleptomtopus bimaculatus* Bates  
ハスオビヒゲナガカミキリ  
(産地) 神戸市摩耶山〔Bates, 1873, 関, 1941〕,  
住吉〔柴内, 中畔, 1950〕
167. *Pseudocalamobius japonicus* Bates  
ドウボンカミキリ  
(産地) 神戸市摩耶山〔林, 1955〕, 養父郡氷の山  
〔中根, 1953, 山本, 1954〕
168. *Sybrodiboma subfasciata* Bates  
シロオビチビカミキリ  
(産地) 美方郡扇の山〔辻, 1961〕
169. *Leiopus guttatus* Bates  
ナカバヤシモモフトカミキリ  
(産地) 兵庫〔Bates, 1873〕, 神戸〔関, 1941〕, 雲  
内〔林, 1955〕, 養父郡氷の山〔高橋, 1959〕
170. *L. stillatus* Bates ゴマダラモモフトカミキリ  
(産地) 宝塚〔1ex., 19—VIII—1956, 浅香〕, 氷上郡山  
南町下町〔10—VIII—1960, 高橋, 1961〕, 美方郡扇の山  
〔1ex., 15—VII—1958, 畑中, 辻, 1961〕
171. *Eryssamena saperdina* Bates トゲバカミキリ  
稀である。  
(産地) 氷上郡〔山本, 1958〕, 実業郡音水 (1ex.,  
13—VII—1958), 美方郡扇の山〔多田, 辻, 1960〕
172. *Acanthocinus griseus* Fabricius  
スジマダラモモフトカミキリ  
(産地) 兵庫〔Bates, 1873〕 神戸〔関, 1941〕, 氷上  
郡〔山本, 1958〕, 養父郡氷の山 (1ex., 27—VII—1956)
173. *Exocentrus fasciolatus* Bates  
クモガタケンカミキリ

- (産地) 水上郡〔山本, 1958〕
174. *Exocentrus guttulator* Bates  
シラオビゴマフケンカミキリ  
(産地) 神戸市御影〔関, 1935, 1941〕, 水上郡  
〔山本, 1958〕
175. *E. lineatus* Bates アトモンマルケンカミキリ  
(産地) 芦屋市〔巖, 自然界, Ⅱ, 1, p.2, 1948〕,  
水上郡〔山本, 1958〕
176. *Miccolamia cleroidess* Bates  
カツコウカミキリ  
(産地) 神戸市摩耶山〔関, 1941〕
177. *M. verrucosa* Bates チビゴブカミキリ  
少い種である。  
(産地) 養父郡水の山 (1ex., 27—Ⅶ—1956)
178. *Miaenia fujiyamai* Matsumura et  
Matsushita フジヤマチビカミキリ  
神戸市山の街で採集された1頭を記録した, (新昆虫,  
V, 5, p.36, 1952), 少ない種と考えられる。  
(産地) 神戸市山の街 (1ex., Ⅶ—1950)
179. *M. tonsa* Bates ケンカミキリ  
小形種, 珍しい種と思われる。  
(産地) 神戸市山の街 (1ex., 1—Ⅵ—1953)
180. *Glenea chrysochloris* Bates  
ハンノアオカミキリ  
美しい種であるが個体数は少ない。  
(産地) 神戸〔松下, 1933〕, 養父郡水の山 (山本, 19  
54, 1ex., 21—Ⅶ—1958), 美方郡扇の山〔多田, 辻, 1960〕
181. *G. centroguttata* Fairmaire  
イッシキキモンカミキリ  
台湾ではやや普通に見られる種だそうだが, 日本に  
おいては極めて珍しい種で現在の記録は四国以外は和  
歌山県で知られているのみである。県下で高橋匡氏によ  
り養父郡八鹿町日畑附近で採集されたのが記録された。  
(新昆虫, Ⅸ, 10, p.51, 1956)  
(産地) 養父郡八鹿町〔1ex., 23—Ⅵ—1956, 高橋,  
1956〕
182. *G. relictata* Pascoe シラホンカミキリ  
普通に産する。  
(産地) 神戸市六甲山, 水上郡〔山本, 1958〕, 洲本  
先山〔堀田, 1958〕, 宍粟郡音水, 養父郡水の山, 美方  
郡扇の山〔辻, 1961〕
183. *G. simulans* Bates ヒメキクスイカミキリ  
前種に似るが翅端に刺がなく上翅の斑紋も相異なる。  
広く分布する。  
(産地) 神戸市六甲山, 摩耶山, 養父郡水の山, 美方  
郡扇の山〔多田, 辻, 1960〕
184. *Pareutetrappa eximia* Bates

- フチグロヤツボンカミキリ  
(産地) 美方郡扇の山〔Ⅶ, Ⅷ—1961, 辻, 1961〕
185. *Eutetrappa ocelota* Bates ヤツメカミキリ  
(産地) 兵庫〔Bates, 1873〕, 神戸〔関, 1941〕, 洲  
本先山〔堀田, 1958〕, 水上郡〔山本, 1958〕
186. *Cagosima sanguinolenta* Thomson  
ハンノキカミキリ  
(産地) 兵庫〔Bates, 1873〕, 神戸市御影〔関, 1941〕,  
水上郡〔山本, 1958〕
187. *Menesia sulphurata* Gebler キモンカミキリ  
(産地) 養父郡水の山〔山本, 1954, 高橋, 1959〕
188. *Thyestilla gebleri* Faldermann アサカミキリ  
氷の山山麓関宮町大久保には多くいることが知られて  
いたが, 近年“アサ”の栽培の制限を受けているとかで  
“アサ”が減少し, 従って本種も少なくなっている。  
(産地) 飾磨郡雪彦山 (1ex., 14—Ⅶ—1957), 養父郡  
水の山〔中根, 1953, 林, 1955〕 (2exs., 2—Ⅷ—1953)
189. *Paraglenea fortunei* Saunders  
ラミーカミキリ  
ラミーの害虫とし著名, ムクゲてにもくる。戦後県下  
で採集されるようになった種で県下に広く分布している  
ようであるが, 中・北部からの記録はほとんどない。多  
産地として東氏の有馬, 藤田氏の伊丹が知られている。  
筆者は阪急電車内で御影駅附近を進行中飛来して来たも  
のを採集したことがある。幼虫について小島俊文氏  
(1931), 小島圭三氏 (1959) の記録がある。  
(産地) 伊丹 (1ex., 1—Ⅶ—1956), 西宮市〔林,  
1955〕, 甲東園〔戸沢, 1949〕, 神戸市内〔石井, 1952〕,  
御影町 (1ex., 18—Ⅶ—1955), 山の街 (1ex., 10—Ⅶ—  
1949), 布引 (3exs. 26—Ⅵ—1955), 有馬温泉林溪寺  
〔東, 1948〕, 加古川〔中谷, 吉阪, 1956〕
190. *Nupserha marginella* Bates  
ヘリグロリンゴカミキリ  
普通に産する。  
(産地) 兵庫〔Bates, 1873〕, 川西市一の鳥居, 神  
戸市本山, 摩耶山〔関, 1941〕, 二十渉, 山の街, 有馬,  
洲本市三熊山, 常隆寺山〔堀田, 1958〕, 水上郡〔山本,  
1958〕, 宍粟郡音水, 養父郡水の山, 美方郡湯村, 扇の  
山〔多田, 辻, 1960〕
191. *Oberea japonica* Thunberg リンゴカミキリ  
比較的個体数は少ない。  
(産地) 兵庫〔Bates., 1873〕, 神戸市住吉, 御影  
〔関, 1941〕, 五社, 水上郡〔山本, 1958〕, 飾磨郡雪彦  
山, 養父郡水の山, 美方郡扇の山〔多田, 辻, 1960〕
192. *O. nigriventris* Bates ホソリンゴカミキリ  
少ない種である。  
(産地) 養父郡水の山 (1ex., 27—Ⅶ—1959), 美方郡  
〔以下 p. 257へ〕

[p. 253より]

扇の山〔多田, 辻, 1960〕

193. *O. mixta* Bates                   ニセリソゴカミキリ  
(産地) 神戸市御影〔関, 1941〕, 養父郡氷の山〔高橋, 1959〕, 氷上郡柏原町〔13—VI—1959, 高橋, 1960〕  
美方郡扇の山〔多田, 辻, 1960〕

194. *O. hebescens* Bates           ヒメリソゴカミキリ  
(産地) 神戸市箕谷 (1ex., 25—V—1952), 氷上郡〔山本, 1958〕, 粟粟郡音水 (1ex., 21—VI—1959), 養父郡氷の山〔中根, 1953〕, 美方郡扇の山〔多田, 辻, 1960〕  
195. *O. vittata* Blessig           ホソキソゴカミキリ  
普通に産する。

(産地) 神戸市御影〔関, 1941〕, 山の街, 箕谷, 朝来郡生野, 氷上郡〔山本, 1958〕, 洲本市安乎町〔堀田, 1958〕, 養父郡氷の山, 美方郡扇の山〔辻, 1961〕

196. *Eumecocera anomala* Bates  
  シラホソキクスイカミキリ  
本種の記録は兵庫として松下博士のものがあるが (Journ. Fac. Agr. Hokkaido Imp. Univ., XLIV, 2, p. 427, 1933), この記録は原産地 Higo を誤って記されたのかもわからないとのこと。

197. *E. argyrosticta* Bates  
  ヒゲナガシラホソカミキリ  
(産地) 美方郡扇の山〔辻, 1961〕

198. *E. niponensis* Pic f. *konoi* Kano  
  カツラカミキリ  
(産地) 神戸市六甲山〔関, 1941〕

199. *E. trivittata* Breuning  
  セミスジニセリソゴカミキリ  
(産地) 美方郡扇の山〔辻, 1961〕

200. *E. unicolor* Kano           クロニセリソゴカミキリ  
(産地) 養父郡氷の山 (1ex., 27—VII—195), 美方郡扇の山〔辻, 1961〕

201. *Epiglenea comes* Bates   ヨツキボシカミキリ  
山地帯に分布する。  
(産地) 神戸市布引〔関, 1941〕, 二十渺 (1ex., 25—VII—1955), 氷上郡〔山本, 1958〕, 粟粟郡音水 (3exs., 13—VII—1958), 養父郡氷の山 (1ex., 27—VII—1957)

202. *Phytoecia rufiventris* Gautier  
  キクスイカミキリ  
(産地) 神戸市御影〔関, 1941〕, 再度山, 氷上郡〔山本, 1958〕, 洲本市安乎町〔堀田, 1958〕, 朝来郡生野, 美方郡扇の山〔辻, 1961〕

203. *Chreonoma fortunei japonica* Gahan  
  ルリカミカリ  
(産地) 神戸市住吉, 御影〔関, 1941〕, 氷上郡〔山本, 1958〕

以上本県産カミキリムシ類6亜科, 203種を記録した。  
浅学未熟の筆者であり誤りがあることと思れる。大方諸賢の御叱正, 御教示を得られると幸である。  
参考文献は非常に多いので省略した。(VI—1963)